

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	奥飛騨さぼう塾	事業経緯	継 続	実施体制	協 力	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

平成17年に設立された「NPO法人神通砂防」は、神通川上流域での災害や砂防事業に関する歴史を継承するとともに、砂防事業の一層の促進を図るための活動を展開し、合わせて住民等の安全・安心の確保、防災意識の向上や安全なまちづくり、環境の保全等の活動を支援し、奥飛騨さぼう塾の活性化と奥飛騨の地域づくりを地域と一体となって取り組んでいる。

その活動への支援を通じ、砂防事業の必要性の啓蒙・普及を図り、砂防と共存する地域づくりを担う人材の育成に資する。

2. 事業実施体制

主 催：特定非営利活動法人 神通砂防
共 催：国土交通省神通川水系砂防事務所

3. 事業実施概要

■砂防事業現地視察

地域住民を対象とした防災施設等の見学

開催日及び参加人数：平成28年8月1日(月) 18名、8月8日(月) 11名

視察先：白谷砂防堰堤群、福地化石館、洞谷流路工、
地獄平砂防堰堤、新穂高溪流保全工 等

■砂防講演会

地域の小中学生等を対象とした講演会の実施

開催日及び対象：平成28年11月21日(月)～22日(火)

栃尾小学校・本郷小学校、北稜中学校

ふるさと歴史館(保育園児、一般市民対象)

講師：(独)防災科学技術研究所 納口 恭明氏

■その他砂防学習実施状況

6月15日(水) 本郷小学校4年生 栃尾洞谷土石流災害について学習

7月28日(木) 本郷小学校5年生 活火山焼岳を学ぶ(登山)

10月 5日(水) 本郷小学校5年生 砂防施設見学

10月31日(月) 神岡小学校6年生 「大地の作りと変化」校外学習

11月15日(火) 栃尾小学校 「砂防学習」

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

地域づくり・防災教育を目的とした「砂防学習村宣言」をしている奥飛騨地域での災害や砂防事業に関する歴史的な背景を伝承するとともに、土砂災害や火山災害に対する防災意識の向上、砂防事業への理解と協力の推進、また砂防を活かした地域づくりに寄与している。

今年、小中学生以外に保育園児や一般市民を対象とした講演会も開催した。奥飛騨地域で最大の災害「栃尾洞谷土石流災害」から37年が経ち、小学生の親の世代も当時の災害を経験していない。この講演会に家族3代が共に参加することは、体験・知識の伝承に大きな役割を果たすと言える。

NPO法人神通砂防は400名を超える会員を有し、その活動を継続することで、安全・安心な地域社会の構築に貢献している。



砂防事業視察



砂防講演会

(左から北稜中学校、栃尾小学校、ふるさと歴史館)